

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

区民ニーズの把握と区政運営に反映させることを目的とする。

### 2. 調査の地域

名古屋市港区の全域

### 3. 調査の対象数

区内居住の18歳以上の男女2000人（外国人含む）

### 4. 調査対象抽出方法

無作為抽出法

### 5. 調査方法

通達員配布後 郵送回収法

### 6. 調査期間

令和4年6月13日（月）～ 7月15日（金）

### 7. 回収数

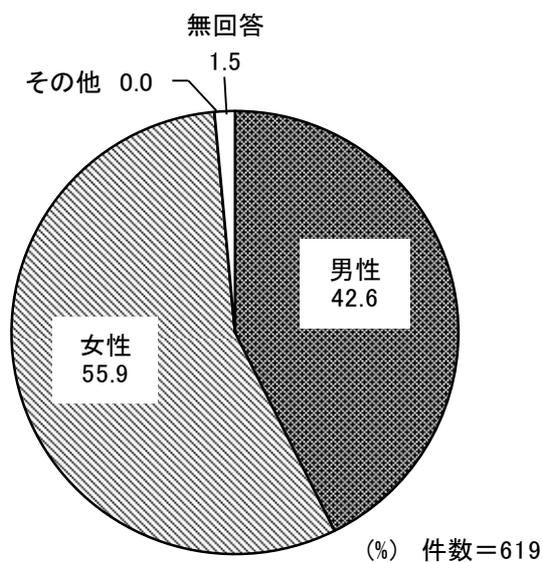
619人（31.0%）

# 調査の結果

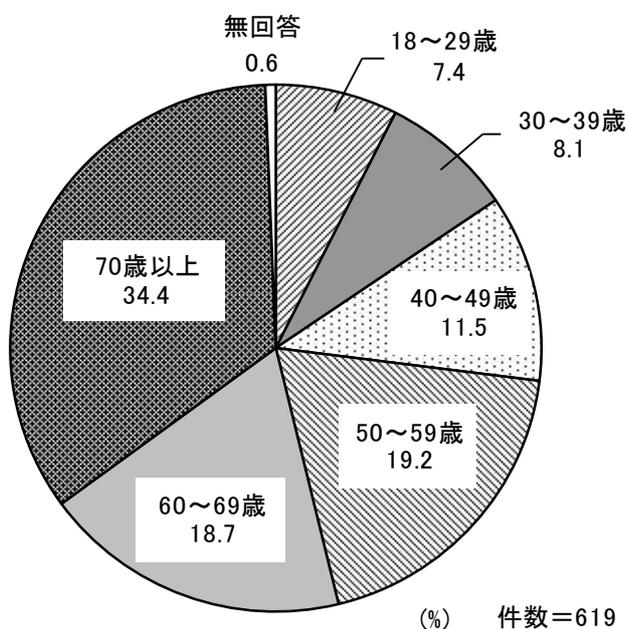
## 1 対象者の属性

質問1 はじめに、あなたご自身についてお聞かせください。  
(該当する番号に○をつけてください)

### ■性別



### ■年齢



### ■居住学区

東築地	中川	東海	成章	大手	港西	稲永	野跡	小碓	正保	明德	当知	西築地	港楽	高木	神宮寺	南陽	西福田	福田	福春	無回答
48	27	24	26	41	21	33	11	41	32	14	41	21	45	27	18	63	20	35	14	17

(件)

## 2. 区政運営方針について

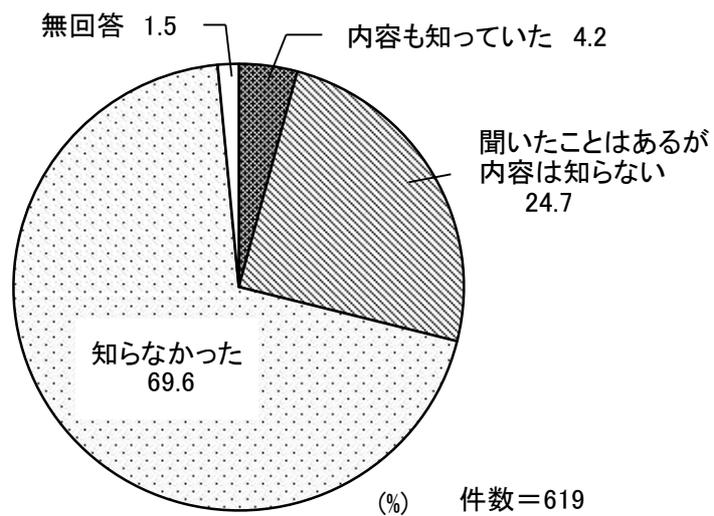
### 2-1 区政運営方針の認知

- 「港区区政運営方針」の認知については、「内容も知っていた」は4.2%であり、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が24.7%で、合わせて28.9%と3割程が認知している。一方、「知らなかった」は69.6%で7割となっている。

質問2 港区役所では、「港区将来ビジョン」において、目指すべき将来像として『「信頼」と「安心」を高め、暮らしやすいまちづくり』を掲げ、年度ごとの具体的な取り組みとして、「港区区政運営方針」を策定し、その実現に向けた取組を進めています。

区政運営方針について、次の設問にお答えください。(該当する番号に○をつけてください)

- ① 「港区区政運営方針」をご存知でしたか？

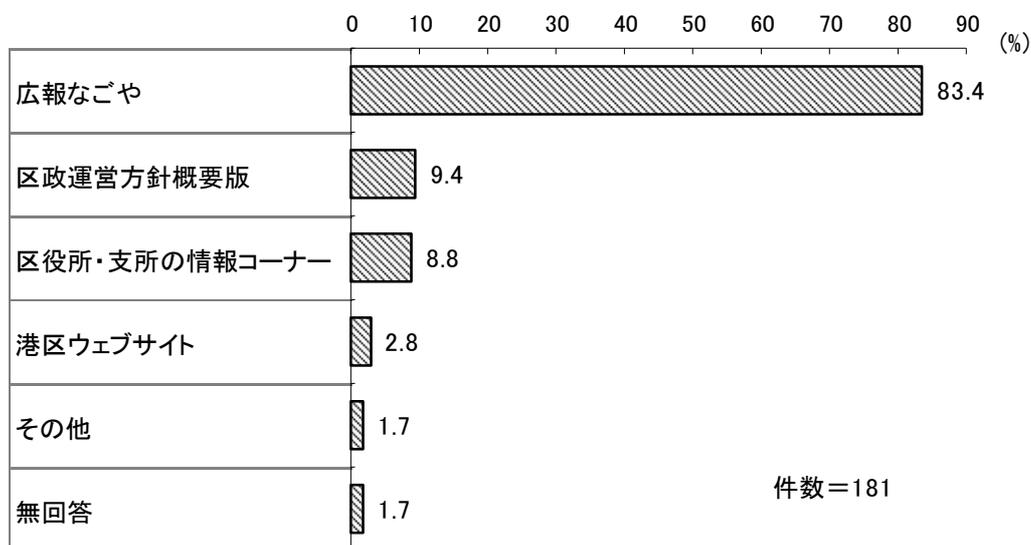


## 2-2 区政運営方針の認知経路

○ 「港区区政運営方針」の認知経路としては、「広報なごや」が83.4%と圧倒的に高く、そのほかは1割に達していないなか、「区政運営方針概要版」(9.4%)と「区役所・支所の情報コーナー」(8.8%)が、それぞれ1割程となっている。

①で「1」又は「2」を選ばれた方におたずねします。

② どのような手段でお知りになりましたか？

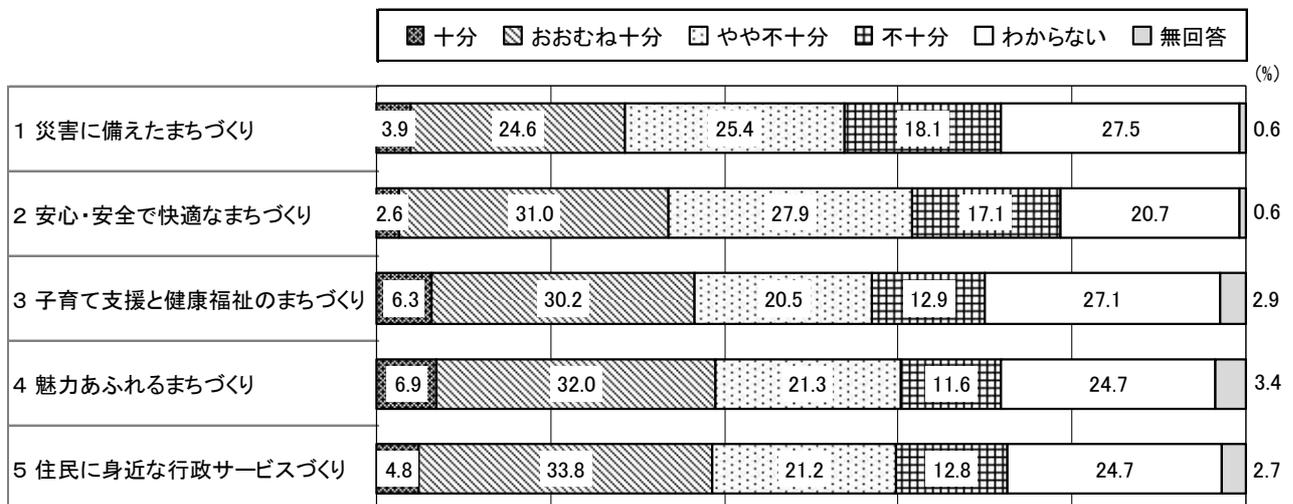


### 3. 港区役所の行っている取り組みに関して

#### 令和3年度の取り組みを通じた進捗状況について

○ 港区役所の行っている取組などを通じた、各分野の進捗状況としては、「十分」と「おおむね十分」を合わせた肯定的評価の割合は、「4 魅力あふれるまちづくり」(38.9%)、「5 住民に身近な行政サービスづくり」(38.6%)、「3 子育て支援と健康福祉のまちづくり」(36.5%)については、4割程が進んでいると感じている。一方、「2 安心・安全で快適なまちづくり」(33.6%)と「1 災害に備えたまちづくり」(28.5%)については、肯定的評価の割合は3割前後であり、「やや不十分」と「不十分」を合わせた否定的評価の割合(それぞれ45.0%、43.5%)の方が高くなっている。

質問3 港区役所では、港区区政運営方針に基づき、様々な取り組みを行っています。  
 次頁からの各事業について取組事項をご覧いただき、設問にお答えください。  
 ※(中止\*)は新型コロナウイルス感染拡大防止のために令和3年度は中止した事業です。  
 (該当する番号に○をつけてください)



### 3-1. 災害に備えたまちづくりの進捗評価

○ 「災害に備えたまちづくり」が進んでいるかについては、「やや不十分」(25.4%)と「おおむね十分」(24.6%)がともに25%と多く、「不十分」(18.1%)を合わせた43.5%と4割以上が否定的に評価しており、肯定的評価の割合は「十分」(3.9%)を合わせた28.5%となっている。また、「わからない」の割合が27.5%と最も高くなっている。

#### 1 災害に備えたまちづくり

##### <災害対応力の向上>

○日ごろから訓練、研修等を行うことにより発災時に迅速な初動対応ができるようにする

##### <地域課題に応じた主体的な防災活動の支援>

○地区防災カルテを活用した防災活動の推進

(※)「地区防災カルテ」: 地形や災害リスクなどの地域特性や地域の防災活動状況など、地域防災に関する情報を学区毎に整理したデータベース

○「無事ですカード」を活用した安否確認体制づくり

○避難所開設・運営訓練及び障害者への配慮の支援

○災害時健康サポーターの養成及び育成

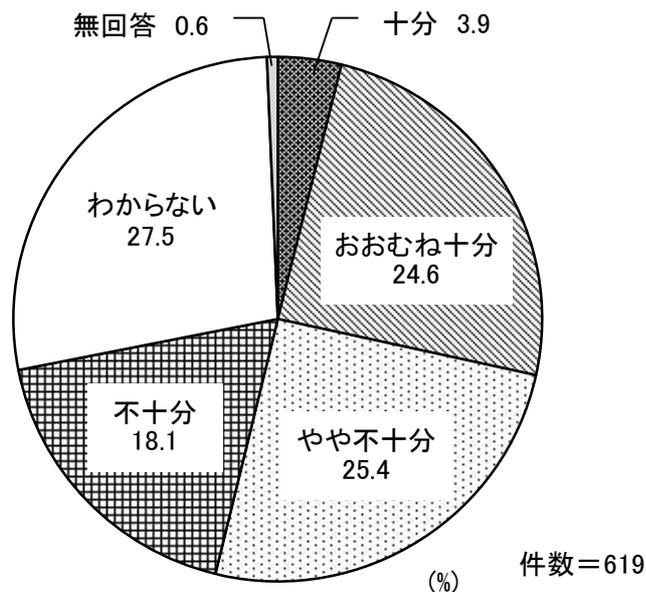
##### <自助力向上の促進と防災意識の啓発>

○港区防災のつどい(講演会の実施)(中止\*)

○妊婦・乳幼児の親に対する防災教育の充実

上記の取組などを通じ「災害に備えたまちづくり」が進んでいると思いますか。

(該当する番号に○をつけてください)



### 3-2. 安心・安全で快適なまちづくりの進捗評価

○ 「安心・安全で快適なまちづくり」が進んでいるかについては、「おおむね十分」(31.0%)が3割以上と最も高いが、「十分」は2.6%と5分野のうち一番低く、肯定的に評価している割合は合わせた33.6%と3割強である。一方、「やや不十分」(27.9%)、「不十分」(17.1%)を合わせた割合は45.0%と、5分野のうち一番多くなっている。  
また、「わからない」は20.7%となっている。

#### 2 安心・安全で快適なまちづくり

##### <犯罪のないまちづくり>

- 犯罪のないまちづくり
- みなとデザインプロジェクト (愛知県立惟信高等学校との連携による啓発事業)
- 青少年の健全育成

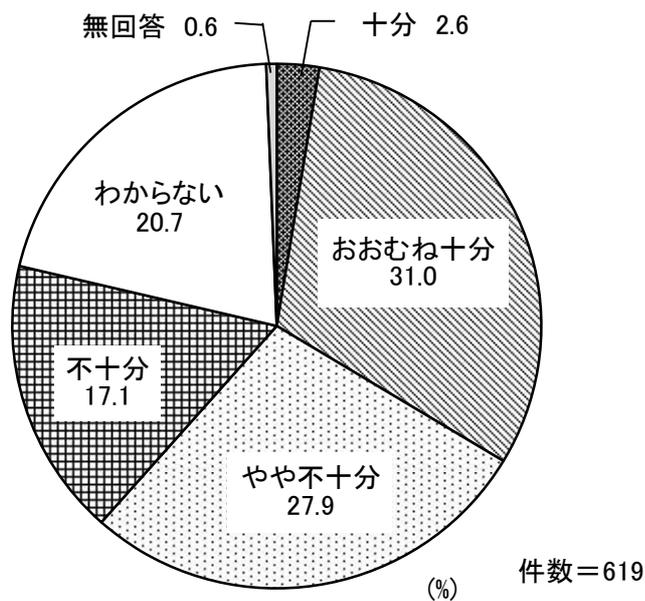
##### <交通事故のないまちづくり>

区民一人ひとりの交通安全意識の向上を図る

##### <快適なまちづくり>

- 町を美しくする運動
- 管理が適切でない空家等の対策の推進 (助言・指導)
- 人とペットの共生するまちづくり

上記の取組などを通じ「安心・安全で快適なまちづくり」が進んでいると思いますか。  
(該当する番号に○をつけてください)



### 3-3. 子育て支援と健康福祉のまちづくりの進捗評価

○ 「子育て支援と健康福祉のまちづくり」が進んでいるかについては、「おおむね十分」(30.2%)が3割と最も高く、「十分」(6.3%)を合わせて36.5%と4割弱が進んでいると感じている。一方、「やや不十分」(20.5%)、「不十分」(12.9%)を合わせて33.4%が否定的に評価しており、評価はほぼ二分している。また、「わからない」が27.1%となっている。

#### 3 子育て支援と健康福祉のまちづくり

##### <妊娠期から切れ目ない子育て支援>

- 妊娠期から子育て家庭への寄り添い支援
- 学区子育てサロンの開催
- 乳幼児に対するむし歯予防の啓発
- 赤ちゃん訪問
- 子育て情報の提供

##### <子どもを虐待から守る地域社会づくり>

- 児童虐待の防止

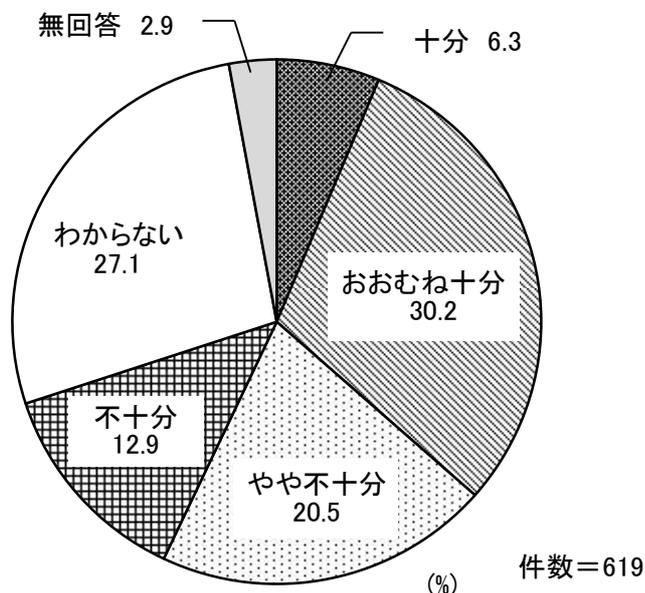
##### <高齢者が安心して暮らし続けられる地域社会づくり>

- 共生型サロン「陽まわり」の実施
- 花づくりイベントの実施
- 高齢者福祉相談員によるヘルプカード等の活用支援
- 地域福祉活動の支援
- 地域包括ケアシステムの推進～地域包括ケア推進会議 地域課題検討ワーキンググループ～
- 地域包括ケアシステムの推進～港区認知症になっても安心して暮らせる町をつくり隊～
- 港区役所いきいき高齢者プロジェクト
- 港区役所愛護会
- 高齢者の健康づくり

##### <障害者が自立して安心して暮らせる地域社会づくり>

- 障害者の相談支援の充実
- 障害当事者参加型啓発活動「あなたと私の架け橋宅急便」の実施
- 授産製品の販売促進
- 障害者就労施設等からの物品等の調達の推進
- 港区ふれあい広場(中止\*)
- ヘルプカードの周知と活用支援

上記の取組などを通じ「子育て支援と健康福祉のまちづくり」が進んでいると思いますか。  
(該当する番号に○をつけてください)



### 3-4. 魅力あふれるまちづくりの進捗評価

○ 「魅力あふれるまちづくり」が進んでいるかについては、「おおむね十分」が 32.0%と最も高く、「十分」(6.9%)を合わせて 38.9%と、4割程が進んでいると感じている。一方、「やや不十分」(21.3%)、「不十分」(11.6%)を合わせた否定的評価の割合は 32.9%であり、5分野のうち一番進んでいる分野だと区民は評価している。

また、「わからない」は 24.7%となっている。

#### 4 魅力あふれるまちづくり

##### <魅力向上・魅力発信>

- 港区の魅力発信事業
- 南陽の農業の情報発信・地産地消の推進
- 障害福祉サービス事業所の利用者による農作物収穫体験
- 田んぼアート10回記念事業
- ラムサール条約登録湿地藤前干潟プロムナード事業  
(藤前干潟に臨む稲永公園及びその周辺をプロムナードとして整備)

##### <区民まつり・南陽地域ふれあいまつりの実施>

- 港区区民まつり (中止\*)
- 南陽地域ふれあいまつり (中止\*)
- 南陽さんぽ (ウォーキングマップ等による魅力発信)

##### <スポーツ・文化・社会教育活動の推進>

- 各種スポーツ大会
- 華道展 (春・秋ともに中止\*)
- 区民美術展・短詩型文学展・子ども美術展 (中止\*)
- 社会教育関係団体の地域活動の促進

##### <地域コミュニティの支援>

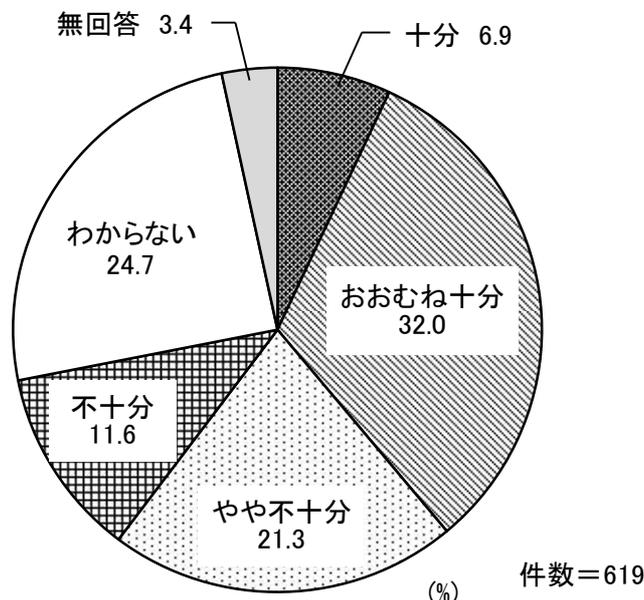
- 地域コミュニティの活性化に向けた取組等への支援

##### <多文化共生の推進>

- 多文化共生推進事業

上記の取組などを通じ「魅力あふれるまちづくり」が進んでいると思いますか。

(該当する番号に○をつけてください)



### 3-5. 住民に身近な行政サービスづくりの進捗評価

○ 「住民に身近な行政サービスづくり」が進んでいるかについては、「おおむね十分」(33.8%)が最も高く、「十分」(4.8%)を合わせて38.6%と、4割程が進んでいると感じている。一方、「やや不十分」(21.2%)、「不十分」(12.8%)を合わせて34.0%が否定的な評価をしている。また、「わからない」は24.7%となっている。

#### 5 住民に身近な行政サービスづくり

##### <区民サービスの改善・拡充>

- 接遇満足度 100%の区役所づくり
- 職員研修の実施
- 窓口案内職員の配置
- 土木事務所との連携
- 広報の充実
- 身近で魅力あふれる支所づくり

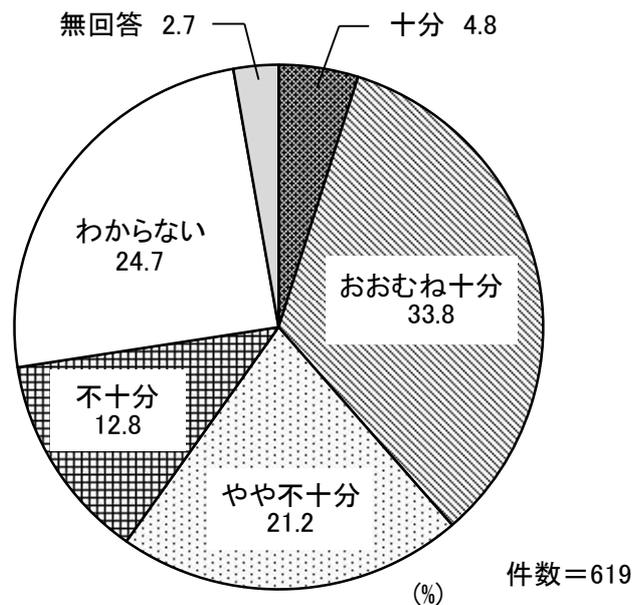
##### <外国人住民への窓口サービスの充実>

- 外国人に対する窓口対応サービスの充実

##### <総合行政の推進>

- 地域課題解決に向けた連携強化

上記の取組などを通じ「住民に身近な行政サービスづくり」が進んでいると思いますか。  
(該当する番号に○をつけてください)

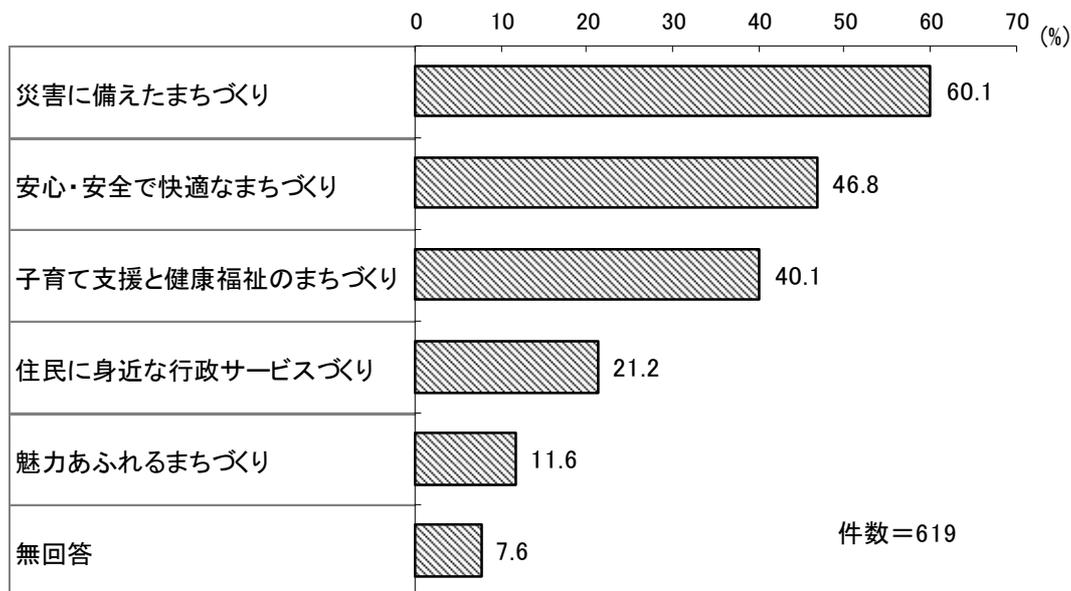


#### 4. 今後取り組んで欲しい分野

○ 今後、港区で重点的に取り組んで欲しい分野としては、「災害に備えたまちづくり」の割合が60.1%と最も多く、次いで「安心・安全で快適なまちづくり」(46.8%)、「子育て支援と健康福祉のまちづくり」(40.1%)が4割台で続き、「住民に身近な行政サービスづくり」(21.2%)、「魅力あふれるまちづくり」(11.6%)の順となっている。

各分野の順位は、前述の各分野の進捗状況で(「肯定的評価の割合」－「否定的評価の割合」)が低い順となっている。

質問4 今後、港区役所で重点的に取り組んで欲しいと思う分野を2つ選び、該当する番号を○で囲んでください。



## 5. 港区の現状について

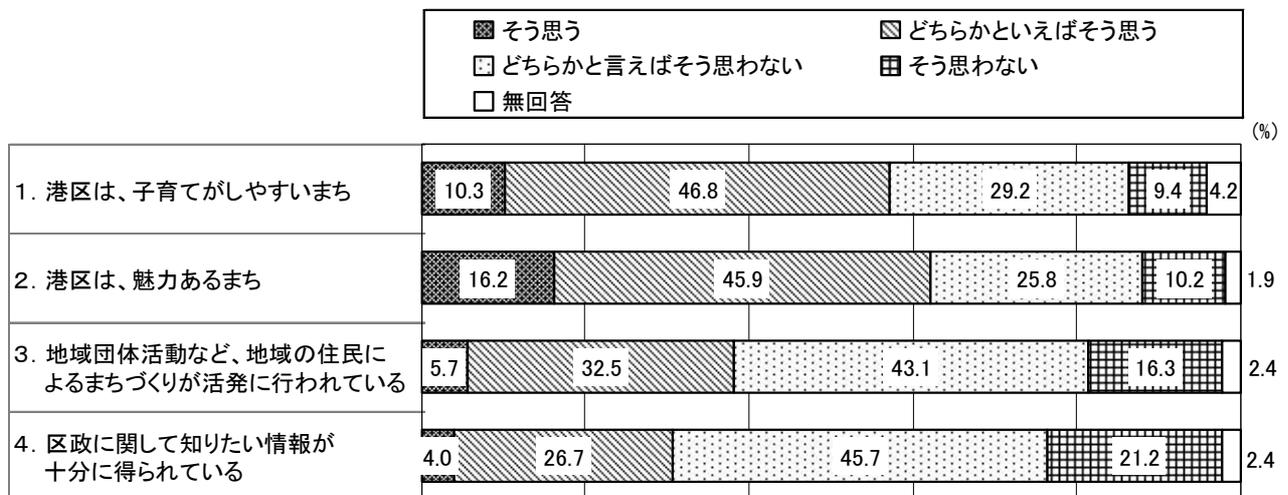
○ 港区が「よりよいまち」を目指す上での、港区の現状についての評価としては、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的評価の割合は、「2 魅力あるまち」については62.1%と6割以上を占め、「1 子育てがしやすいまち」についても57.1%と6割弱が肯定的に感じている。

一方、「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的評価の割合は、「4 区政に関して知りたい情報が十分に得られている」については66.9%と7割弱、「3 地域団体活動など、地域の住民によるまちづくりが活発に行われている」についても59.4%と6割が否定的に感じている。

質問5 港区が「よりよいまち」を目指す上で、港区の現状をどのように感じていますか。

該当する数字に○をつけてください。

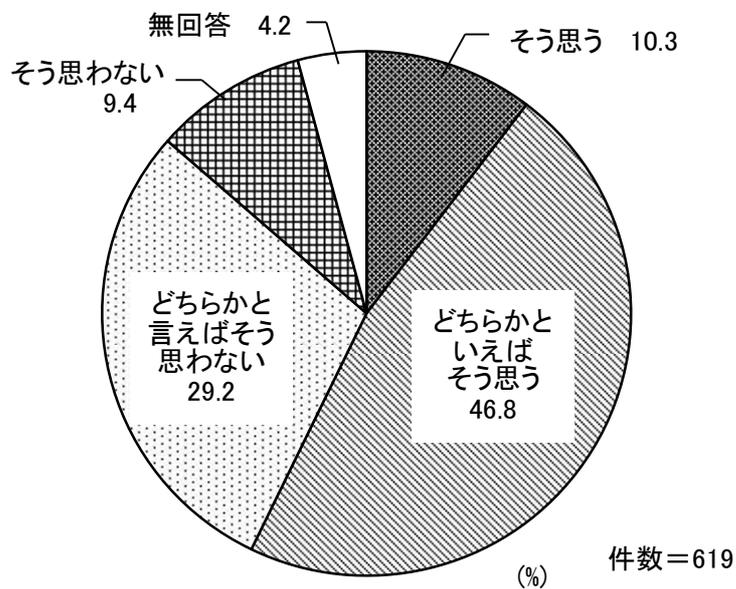
(直接関わりのない事柄についても、日常生活の中での実感などから、お答えください。)



### 5-1. 子育てがしやすいまち

○ 港区は、子育てがしやすいまちについて、現状どのように感じているかとしては、「どちらかといえばそう思う」が46.8%と最も高く、半数近くを占め、「そう思う」(10.3%)を合わせて57.1%と6割弱が肯定的に感じている。一方、「どちらかと言えばそう思わない」(29.2%)、「そう思わない」(9.4%)を合わせた38.6%が否定的に感じている。

#### 1. 港区は、子育てがしやすいまちだと思いますか。

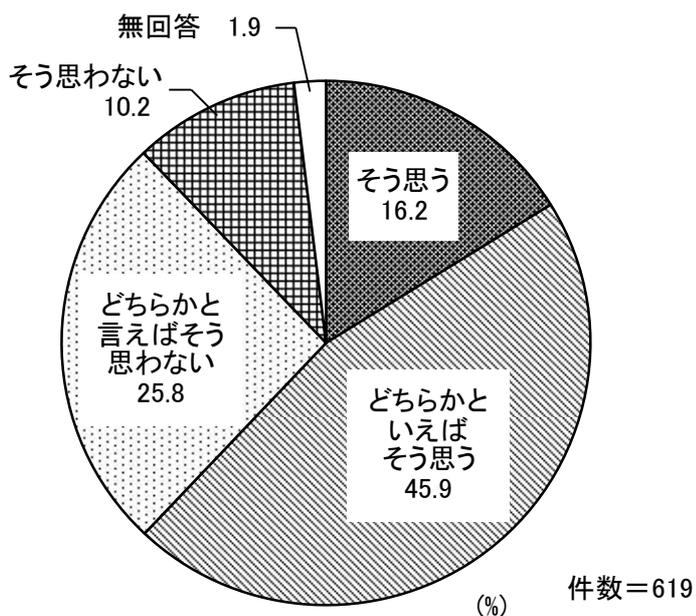


## 5-2. 魅力あるまち

○ 港区は、魅力あるまちについて、現状どのように感じているかとしては、「そう思う」が16.2%、「どちらかといえばそう思う」(45.9%)を合わせて62.1%と、それぞれ4項目のうち一番高くなっている。一方、「どちらかと言えばそう思わない」(25.8%)、「そう思わない」(10.2%)を合わせた36.0%が否定的に感じている。

### 2. 港区は、魅力あるまちだと思いますか。

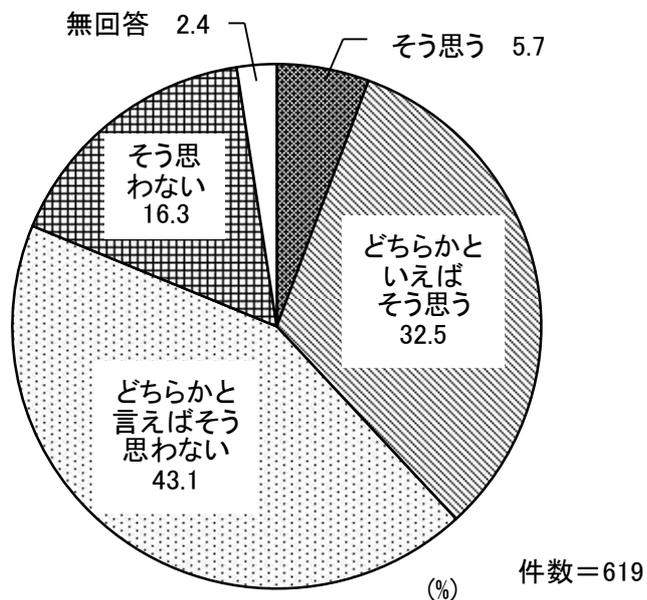
港区は、総取扱貨物量日本一を誇る名古屋港をはじめ、名古屋港水族館、リニア・鉄道館、レゴランドなどの魅力的な施設のほか、戸田川緑地や藤前干潟、南陽地域の水田地帯での田んぼアートなど、様々な顔を持っています。



### 5-3. 地域の住民によるまちづくりが活発に行われている

○ 地域団体活動など、地域の住民によるまちづくりが活発に行われているについて、現状どのように感じているかとしては、「どちらかと言えばそう思わない」が43.1%で最も高く、「そう思わない」(16.3%)を合わせて59.4%と6割が否定的に感じている。一方、「そう思う」(5.7%)、「どちらかといえばそう思う」(32.5%)を合わせて38.2%と4割程が肯定的に感じている。

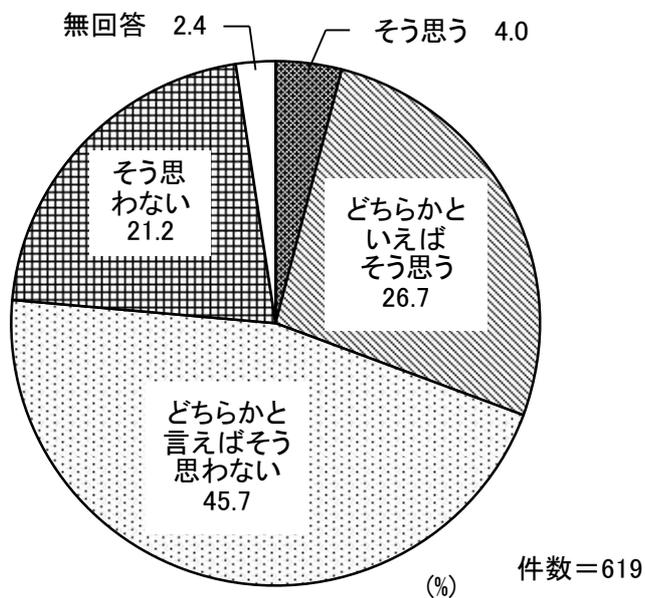
#### 3. 地域団体活動など、地域の住民によるまちづくりが活発に行われていると思いますか。



#### 5-4. 区政に関して知りたい情報が十分に得られている

○ 区政に関して知りたい情報が十分に得られているについて、現状どのように感じているかとしては、「そう思わない」が21.2%、「どちらかといえばそう思わない」が45.7%、合わせた割合は66.9%と、それぞれ4項目のうち一番多く、7割弱が否定的に感じている。一方、「どちらかといえばそう思う」(26.7%)、「そう思う」(4.0%)を合わせた肯定的に感じている割合は30.7%となっている。

#### 4. 区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思いますか。



## 6. あなた自身の取り組みや認知度などについて

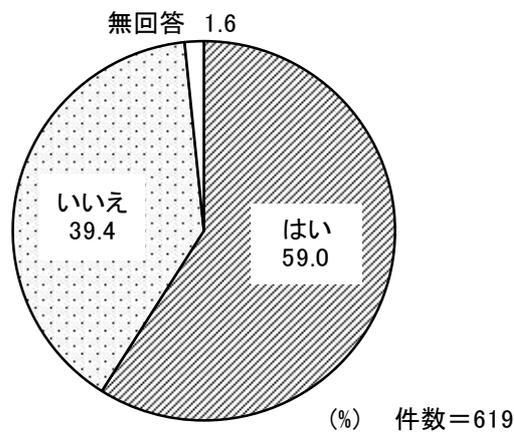
### 6-1. 家具等の転倒防止対策

○ 寝室の家具等（家具の他、テレビなど電化製品を含む）の転倒防止対策を行っているかについては、「はい」の割合は59.0%と6割を占め、「いいえ」の割合は39.4%で4割となっている。

質問6 あなた自身の取り組み・認知度などについて、次の質問にお答えください。

（該当する番号に○をつけてください。）

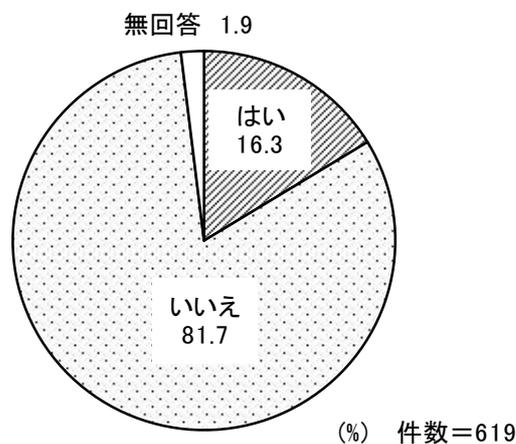
1. 寝室の家具等（家具の他、テレビなど電化製品を含む）の転倒防止対策を行っていますか。



### 6-2. 地域猫活動の認知

○ 地域猫活動の認知については、「はい」の割合は16.3%と低調で、「いいえ」の割合が81.7%と8割以上を占めている。

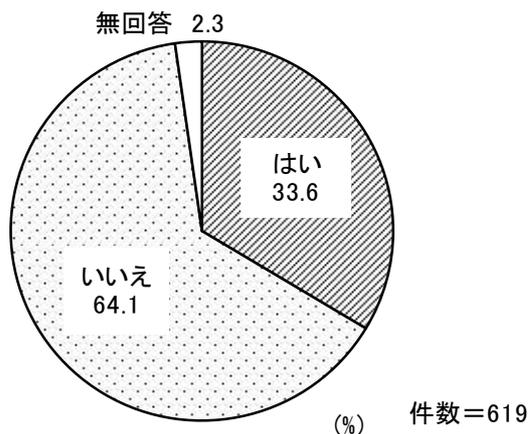
2. 地域猫活動を知っていますか。



### 6-3. 児童虐待の相談窓口の認知

○ 児童虐待の相談窓口の認知としては、「はい」の割合は33.6%と3割強であり、「いいえ」の割合が64.1%と6割強を占めている。

#### 3. 児童虐待の相談窓口を知っていますか。



### 6-4. 地域で相談できる人の有無

○ 65歳以上の方の、隣近所や地域で、困ったときに相談できる人がいるかとしては、「はい」の割合は51.6%と半数であり、「いいえ」の割合は47.0%と半数弱で、ほぼ二分している。

※65歳以上の方にお聞きします。

#### 4. 隣近所や地域で、困ったときに相談できる人がいますか。

